

一般社団法人関東車椅子バスケットボール連盟に対し 6年間にわたる支援を決定

神奈川県遊技場協同組合(理事長：伊坂重憲)では、一般社団法人関東車椅子バスケットボール連盟(代表理事 高橋俊一郎)に対し、本年から6年間にわたり、選手の育成や活動の支援として毎年30万円を支援することとし、このたび贈呈式を行いました。

1. 贈呈式日時	平成27年4月28日(火)
2. 贈呈式場所	神奈川県遊技場協同組合
3. 寄贈金額	毎年30万円(本年から2020年まで6年間継続)
4. 寄贈先	一般社団法人関東車椅子バスケットボール連盟 代表理事 高橋俊一郎
5. 寄贈者	神奈川県遊技場協同組合 理事長 伊坂重憲

6. 概要 関東車椅子バスケットボール連盟は、東京を除く関東6県で活動している車椅子バスケットボールチームの連盟で神奈川では最多の8チームが加盟しています。

同連盟からは、多くの日本代表選手を輩出していますが、今後開催される大きな国際大会等でのメダル獲得に向け、計画的に世界で通用する選手の育成・強化活動を行っていることから、当組合では同連盟に対し活動スポンサーとして2020年まで6年間毎年30万円を支援することとし、このたび贈呈式を行いました。

贈呈式では、同連盟の横瀬英里子強化指導部兼普及部長が、「障害者スポーツの普及活動や世界に通用するような選手を育成するために生かしていきたいと思います。」とあいさつされ、同連盟から感謝状をいただきました。

なお、この感謝状贈呈式の模様は、毎日新聞に掲載されました。

※ 同連盟のHP <http://www.geocities.co.jp/Athlete/1737/kantoHP/index/>



神遊協の伊坂理事長(写真左)と連盟の横瀬部長(写真右)